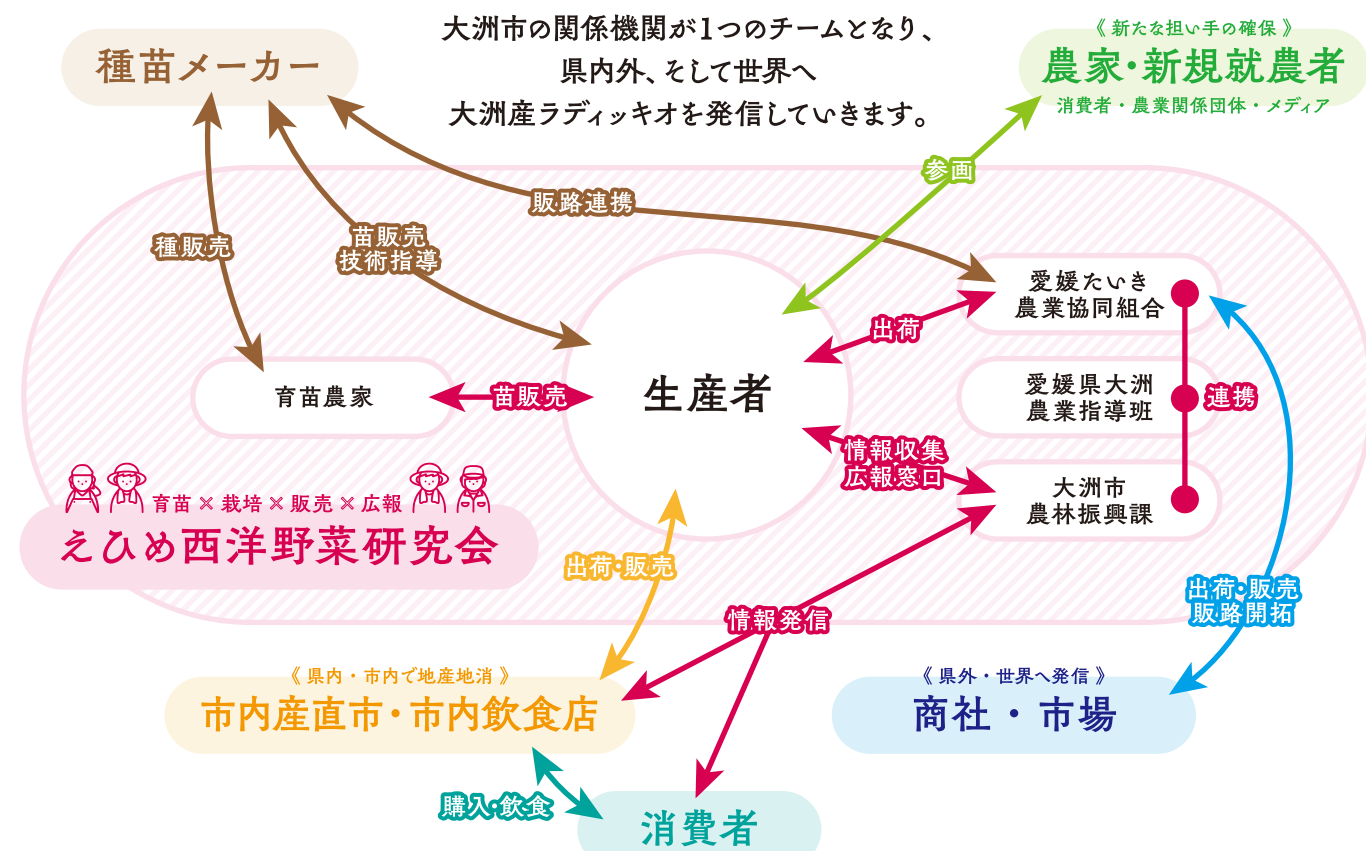




そして、
あなたのもとへ
届けます。

FRESH and LOCAL
VEGGIE



RADICCHIO
Made in OZU-EHIME



えひめ西洋野菜研究会

【栽培・販売担当】
愛媛たいき農業協同組合
営農部
営農振興課
TEL:0893-24-4183

【技術・実証担当】
愛媛県八幡浜支局
地域農業育成室
大洲農業指導班
TEL:0893-24-4125

【広報・事務局担当】
大洲市役所
大洲農林水産部
農林振興課
TEL:0893-24-1727

JA愛媛たいきの情報はこちら



JA愛媛たいき
ホームページ



JA愛媛たいき営農部
instagram

FRESH and LOCAL VEGGIE



大洲産ラディッキオの産地化へ！

RADICCHIO
Made in OZU-EHIME





Our Story...

いま国産を求めている あなたのために…

その思いから全ては始まりました。

伊予の小京都“愛媛県大洲市”

市の中心を流れる清流「肱川」がもたらす「肥沃な土地」の恵みを活かし、
古くから様々な野菜が栽培される多品目産地です。

そんな大洲市で主要な品目の端境期に栽培が可能である

西洋野菜『ラディッキオ(トレビス)』に着目しました。

そして、「大洲市をラディッキオの一大産地にしたい!」との思いを持った

若い農家と地元大洲市の関係機関が『えひめ西洋野菜研究会』を結成し、

新たな品目『ラディッキオ』の生産、産地化への挑戦が始まりました。

いま国産を求めているあなたのために …。

RADICCHIO
Made in OZU-EHIME

愛媛県
大洲市



Story / 経緯

大洲市は、県内有数のスイカと白菜の産地。その端境期に培ってきた栽培技術を活かして新たな品目「ラディッキオ」の栽培に挑戦。令和4年3月、大洲市青年農業者協議会の会員2名を含む3戸の農家がラディッキオの試験栽培をスタート。「育苗・栽培・販売・広報」など地元大洲市の関係機関が1つのチームとなった「えひめ西洋野菜研究会」を設立し、令和7年の産地化を目指しています。



Next Plan / 作付計画 (令和5年度 → 令和6年度)

大洲市の関係機関が1つのチームとなり、作付計画も順調に拡大しています。

作付面積



《春》 50a → 50a

《秋》 170a → 230a

収穫量



《春》 5,000kg → 5,000kg

《秋》 17,000kg → 23,000kg

生産者



6戸

Next Challenge / 今後の取組

“大洲産ラディッキオの産地化”を目指し、以下の5つの取組に挑戦しています。

Challenge!
01

**栽培農家
増加への取組**
(農家の選定)

Challenge!
02

**他産地端境期を
愛媛でカバー**
(切れない国産リレー
品種試験の継続)

Challenge!
03

**フェーズに
合わせた
情報発信**

Challenge!
04

**最高品質
ラディッキオの
供給**

Challenge!
05

**令和7年までに
作付面積
300aを計画**
(30,000㎡)

『大洲産ラディッキオ』の“産地化の実現”を目指します!